

ライブパフォーマンス“MM”

2019年2月2日(土)、3日(日)

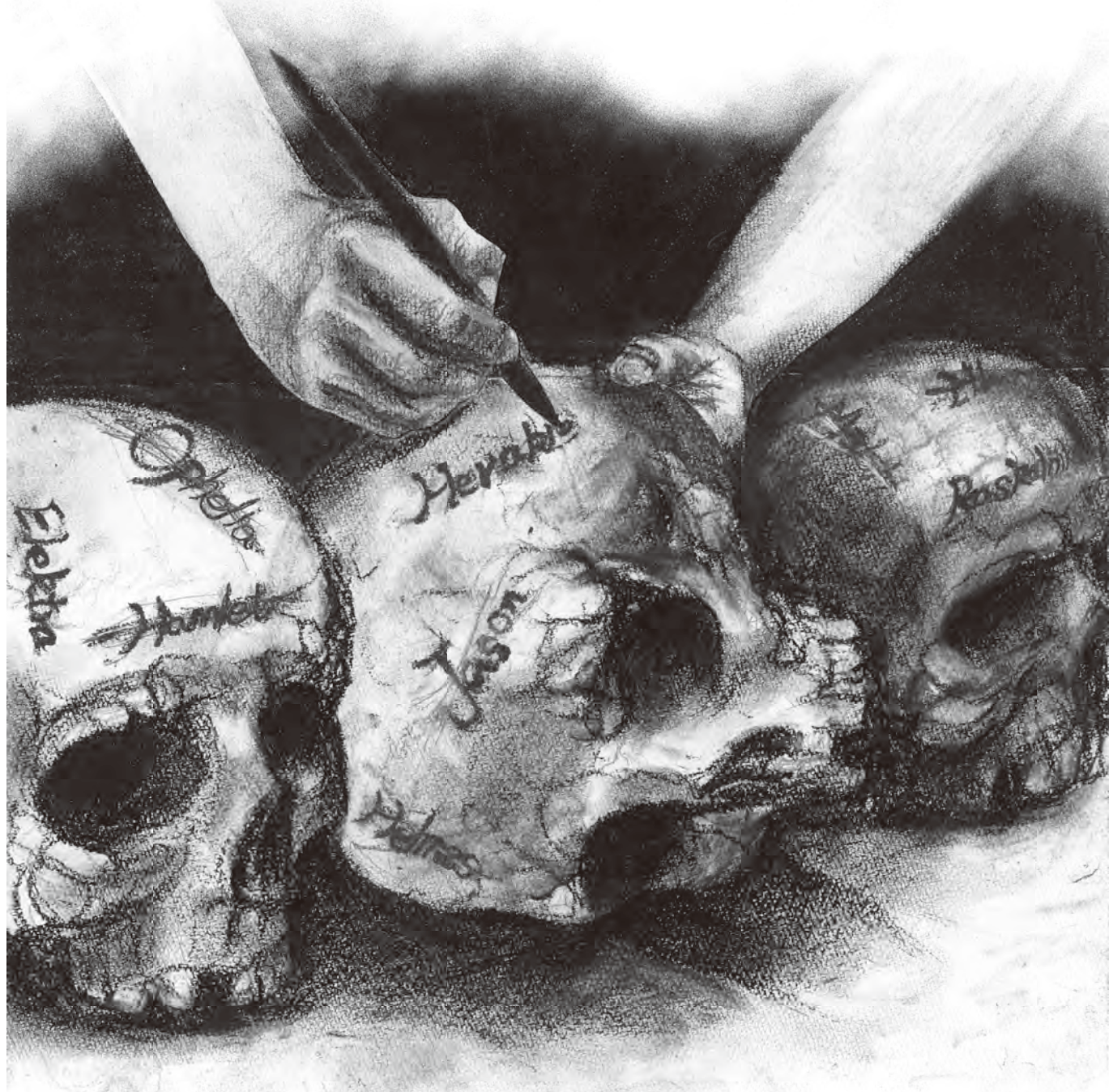
19:00開演(18:30受付)

構成・演出: **やなぎみわ**

出演: 高山のえみ 音楽: 内橋和久

会場: 高松市美術館2F 展示会場

MM



機械仕掛けの「神話」上演!
美術×機械工学×舞台芸術が
クロスオーバーする実験作!



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

開館30周年記念

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
Tel.087-823-1711 Fax.087-851-7250

ライブパフォーマンス“MM”

2019年2月2日(土)、3日(日)
19:00開演(18:30受付)

構成・演出：やなぎみわ

出演：高山のえみ 音楽：内橋和久

会場：高松市美術館 2F 展示会場

定員：80名(要予約)

入場料：全席自由席 2,500円

(1/4(金)より美術館1F受付にて販売・電話予約可)

お問合せ・お申込み：

高松市美術館 087-823-1711

* 上演時間は1時間程度

* 2日(土)終演後にポストパフォーマンストークあり

* 未就学児の入場はご遠慮ください

マシン製作：

京都工芸繊維大学 ROBOCON挑戦プロジェクト

香川高等専門学校 機械電子工学科 逸見研究室

群馬工業高等専門学校 機械工学科 ロボット工学研究室

福島県立福島工業高等学校

協力：

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター・ウルトラファクトリー

京都工芸繊維大学 ものづくり教育研究センター・KYOTO Design Lab

マシン照明デザイン：藤本隆行(Kinsei R&D)

音響：高田文尋(ソルサウンドサービス)

舞台監督：黒飛忠紀(幸せ工務店)

機装造形：吾郷泰英

広報デザイン：木村三晴

制作：清水幸代(LANDSCAPE)

※本プロジェクトは、JSPS科研費 JP17H00910に関連する作品です。



「墓掘り人たちが歌いながら墓を掘っているぞ…。
あの骸骨にも舌があったはずだ。歌もうたえただろう。
それを墓掘りは、事もなげに地面に叩きつけている！」

おやおや、またどこかでハムレット劇が始まった。
大地を掘りつつ歌い語れば、人は真実を思い出す。
しっかり掘って、もっと語りなさい。沈黙してはなりません。
この痴愚女神がせっせと忘却の泥を捏ね、
骸骨を作ってあげましょう。

高松市美術館開館30周年記念特別展

やなぎみわ展 神話機械

MIWA YANAGI: Myth Machines

2019年2月2日(土)～3月24日(日)

Sat., February 2 – Sun., March 24 2019

開館時間：9:30～19:00

日曜日は17:00閉館/入室は閉館30分前まで

2/2(土)・3(日)は16:30に展示会場のみ閉室

休館日：月曜日(但し2/11(月・祝)開館、翌2/12(火)休館)

入場料：一般 1,000円(800円)

大学生 500円(400円)

高校生以下無料

()内は前売及び20名以上の団体料金/前売チケットは
高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松
サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて2月1
日(金)まで販売/身体障害者手帳・療育手帳または精神
障害者保健福祉手帳所持者は無料

高松市美術館 Takamatsu Art Museum

〒760-0027 香川県高松市紺屋町 10-4

Tel.087-823-1711 Fax.087-851-7250

10-4, Konyamachi Takamatsu, Kagawa, Japan

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/>

交通のご案内

[JR]高松駅下車、南へ徒歩約15分

[ことでん]瓦町駅、片原町駅下車、徒歩約10分

[ショッピング・レインボー循環バス]紺屋町バス停下車、徒歩約2分

[まちバス]丸亀町参番街下車、徒歩約3分

[高速バス]県庁通り下車、徒歩約8分

[高松空港から]リムジバス(高松駅方面行き)、県庁通り中央公園前・

兵庫町下車、徒歩約8分

[車]美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

